

教科	国語	学年	2 学年
----	----	----	------

教科書	光村図書
補助教材	国語資料集、ワーク（プリント）、文法ワーク、硬筆セット、書きぞめセット

年間指導目標	
言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を育成する。	

学期	単元	内容	目標・留意点
1 学期	1 広がる学びへ	○アイスプラネット ○枕草子 ○多様な方法で情報を集めよう ○漢字 1	・人物どうしの関係やそれぞれの考え方を読み取る。 ・作者が感じる四季の趣に触れ、読み味わう。 ・多様な情報を集め、自分の考えをまとめる。 ・熟語の構成についての理解を深める。
2 学期	2 多様な視点から	○クマゼミ増加の原因を探る ○魅力的な提案をしよう ○文法への扉 1	・文章の構成や図表の使い方に注意して読む。 ・資料や機器を効果的に使い、わかりやすく説明する。 ・自立語について理解する。
3 学期	3 言葉と向き合う	○短歌に親しむ・短歌を味わう ○言葉の力 ○言葉 1	・情景を想像しながら短歌を読み深める。 ・筆者の考えを読み取り、自分の考えを深める。 ・類義語・対義語・多義語についての理解を深める。
	4 人間のきずな	○盆土産 ○字のない葉書 ○聞き上手になろう ○表現を工夫して書こう ○言葉 2 ○漢字 2	・登場人物の言動の意味を考え、人柄や心情を読み取る。 ・文章の構成や表現から、筆者の思いを考える。 ・話の展開に注意して相手の考えを受け止め、質問する。 ・気持ちや要件が伝わるように表現を工夫する。 ・敬語についての理解を深める。
	5 論理を捉えて	○モアイは語るー地球の未来 ○根拠の適切さを考えて書こう ○立場を尊重して話し合おう	・同じ訓・同じ音をもつ漢字についての理解を深める。 ・意見を裏付ける適切な根拠の在り方を理解する。 ・適切な根拠を選び、意見が効果的に伝わる文章を書く。 ・互いの立場や考えを尊重しながら話し合う。
	6 いにしえの心を訪ねる	○扇の的 ○仁和寺にある法師 ○漢詩の風景	・作品の特徴を生かして朗読し、古典の世界に親しむ。 ・兼好法師のものの見方や考え方に触れる。 ・漢詩特有の調子を生かして読み味わう。
	7 価値を語る	○君は「最後の晩餐」を知っているか ○魅力を効果的に伝えよう ○文法への扉 2	・文章の構成における具体と抽象の関係を理解する。 ・読み手に魅力が伝わるように、表現の効果を考えて書く。 ・用言の活用について理解する。
	8 表現をみつめる	○走れメロス ○文法への扉 3 ○構成や展開を工夫して書こう ○言葉 3 ○漢字 3 ○国語の学びを振り返ろう	・登場人物の人物像や表現に着目し、作品の魅力を考える。 ・付属語について理解する。 ・場面の展開が明確になるように、構成を工夫する。 ・話し言葉と書き言葉についての理解を深める。 ・送り仮名についての理解を深める。 ・2 年間の学びを振り返る。

主な評価方法	知識・技能	定期テスト、聞き取りテスト、小テスト、硬筆、書きぞめ
	思考・判断・表現	スピーチ、感想文、意見文、鑑賞文、定期テスト
	主体的に学習に取り組む態度	授業ノート・ワークシート等の記述内容、授業に取り組む姿勢
担当教諭からのアドバイス等		・自分の意見を持ち、授業に積極的に取り組みましょう。 ・漢字練習はコツコツやりましょう。